

アジア研究教育ユニット（世界展開力・特別経費）平成 28 年度教育研究報告書

事業課題名	特別講師による授業の開講（経営組織の社会学）
代表者名	伊藤公雄
事業概要 (600 字程度)	<p>長年トップ企業の経営者として活躍されたおふたりをコーディネータに、また、ステファン・ハイム准教授を軸にして、企業の中で活躍する人を講師に迎え、経済の中でのグローバル化と社会を講義する。</p> <p>講義の内容は、企業の変化、企業を取り巻く経済社会の変化、人事の変化、CSR（企業の社会的責任）、アジアとの関わり、外国人労働者の採用などのトピックを扱う。</p> <p>コーディネーター： 平井紀夫 元オムロン副社長 元京都大学監事、社会学専修出身者 西川修己 元大和ハウス常務取締役、社会学専修出身者 ステファン・ハイム准教授</p>
成果の概要 (800 字程度)	<p>2014 年度から始めたこの授業は、開講当初より 70 名を超える受講生となっています。これは、京都大学文学部においてはこれまでまったく実施されてこなかった産業界と大学をつなぐ形の講義であり、就職をしようとする学生には、きわめて有益な勉強となっています。海外で活動した経験をおもちのスピーカーなお話など、グローバルした企業で実際働く人の話は、強い刺激を学生に与えています。また、京都のしにせの中小企業の経営者の講義では、身近な商品がいかに工夫されて販売されているかなど、興味深いお話を聞くことができました。特に、企業の第一線で活躍している女性のお話は、女子学生にとって大きな励みになったと感じています。全体として、学生たちは、現代社会において活用できる実践力とコミュニケーション力が養われたと思います。</p>

平井紀夫氏による講義の様子

